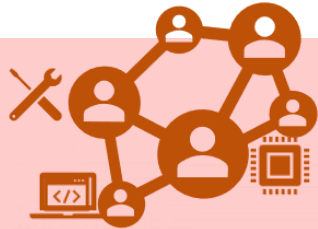


【令和8年4月開校】

県立大宮科学技術高校 <<活性化・特色化方針>>

課程	全日制	学科	機械工学科 電気工学科 建築デザイン工学科 ロボット工学科 情報サイエンス科	R8 募集人員	機械工学科：80名 電気工学科：40名 建築デザイン工学科：80名 ロボット工学科：40名 情報サイエンス科：80名
アクセス	埼玉新都市交通ニューシャトル今羽駅から徒歩 10 分 JR 宇都宮線東大宮駅から徒歩 20 分				
＜目指す学校像＞					
グローバル化する社会の持続的な発展に向けて、高い教養と先端技術を活用した創造性を育み、我が国の科学技術をリードする人材を育成する学校					
＜教育課程等＞					
生きた学力の確実な定着を図るため、大学共通テストに対応した国語、数学、理科、英語の授業を充実させ、数理、データサイエンス、AI を踏まえた授業をすべての生徒に実施し、1、2 年生では普通科科目を全学科共通で履修します。また、専門分野における基礎的な知識の修得と実践的能力・デザイン力を身につけるための専門科目を配置しています。3 年生では、生徒のキャリアデザインに即した類型型選択とすることで、生徒個人に応じた資質能力を育成します。更に、大学や民間企業等と連携し、科学探究（総合的な探究の時間）や学科横断型課題研究といった探究的な学びを充実させ、技術立国人材の育成を図ります。					
＜本校が求める生徒＞					
・ 高校教育を受けるために必要な基礎的な知識・技能を十分に身に付けている生徒。 ・ 好奇心が強く、何事にも意欲的な高い創造性を有する生徒。					
＜学校行事＞					
・ 文化祭 ・ 体育祭 （予定）					
＜部活動＞					
様々な探究活動を伴う単なる技術の習得や競技にとどまらず、自ら課題を設定し、深く掘り下げて学ぶことを目的とした部活動を新設し、専門的指導の可能な顧問がつく部活動を精選して設置予定です。 例）・科学・技術探究部：身近な現象を科学的に分析したり、環境問題への取り組みとして実験を行ったりする部活動です。例えば、リサイクル素材を活用した新しい製品の開発や、エネルギーの効率的な利用についての研究など。 例）・社会課題研究部：社会問題をテーマに調査・討論を行い、解決策を考える部活動です。ジェンダー問題、地域活性化、環境保護などをテーマに、実際にフィールドワークを行うこともあります。					
＜家庭・地域との連携＞					
ICT を活用した学校の見える化を図り、家庭と連携した教育活動を実践します。また、地域の小中学校とも様々な連携を図ることで、幼少期から科学技術に触れ、興味関心を醸成し、生徒募集に繋がります。また、地域の大学生や専門家が学校に来て、生徒の学習をサポートする取組も実施します。 （予定）					
進路指導 の方針 など	大学や企業が求める確実な基礎学力を備えた生徒の育成を行います。 進学を重視しながらものづくりの知識を習得する独自のカリキュラムを実施します。 大学や企業から招聘した講師による授業を実施します。 国公立四年制大学への進学実績を積みます。 （予定）				

大宮科学技術高等学校育成方針



●大学等外部連携

連携協定を締結した大学等や企業による出前授業や講演、研究室訪問や大学生との共同研究、ICTを活用した遠隔授業などを予定

【三学年】

- > 理科2科目履修で多くの大学推薦要件対応
- > 進路別類型カリキュラム
- > 類型による数Ⅲ履修
- > 学科横断型総合選択科目
- > 学科横断型課題研究

【二学年】

- > 情報科・工業科ともに全員「情報Ⅱ」履修
- > 普通教科共通履修科目の充実
- > 教科等横断的な「科学探究」(総合的な探究の実施)
- > 全学科コース別授業の実施
- > 数学ABCⅡ全員履修

【一学年】

- > 情報科・工業科ともに全員「情報Ⅰ」履修
- > 普通教科共通履修科目の充実
- > 学科横断的な「科学探究」(総合的な探究の実施)
- > キャリア教育の充実(アントプレナーシップ)

●理数系・理工系の最先端をいく教育の実践

- > STEAM教育の充実を図る教育課程
- > SSH指定校等との連携

●国際理解・短期留学

- > 姉妹校 台湾国立嘉義高級工業職業学校

●大学進学指導に係る公立高校との連携

- > 予備校等との連携による学習サポート

卒業までの育成方針

育てたい生徒像

- > 何事にも誠実に取り組み、貫き通すことができる生徒
- > 広い視野と豊かな教養を身に付けた、心身ともに強くたくましい生徒
- > 社会や時代の変化に柔軟に対応し、主体的に考え行動できる生徒
- > ものづくりが好きで、生涯にわたり学び続け新たな価値を創造することができる生徒

進路実現

- > 大学や企業が求める確実な基礎学力を備えた生徒の育成
- > 進学を重視しながらものづくりの知識を習得する独自のカリキュラム
- > 大学や企業から招聘した講師による授業
- > 国公立四年制大学への進学実績

学習支援

- > 進路に応じた科目の履修ができる類型型カリキュラム
- > 予備校と連携した大学受験対策

デジタルファブ

- > 様々な工作機器で生きた知識を養うものづくり環境
- > ゼロからものを生み出す先端加工技術

【目指す学校像】グローバル化する社会の持続的な発展に向けて、高い教養と先端技術を活用した創造性を育み、我が国の科学技術をリードする人材を育成する学校



資質能力の育成

- {3年間ミックスホームルーム}
- \$ 学科を超えたクラス編成
- \$ 三年次は進路に応じたクラス編成
- {45分7時間授業}
- \$ 普通科科目と専門科目を履修
- \$ 大学進学に必要な普通科時間確保
- {生きた学力の確実な定着}
- \$ 共通テストに対応した国語 数学 理科 英語の授業の充実
- \$ 数理・データサイエンス・AIを踏まえた授業

技術立国人材の育成

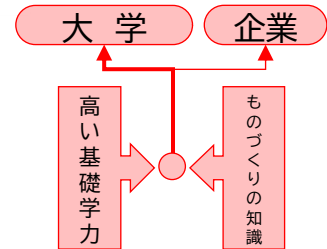
- {他学科と連携したデジタルファブリケーション}
- \$ 学科を超えた協働による課題研究
- \$ 充実・多彩な先端工作機械の実習
- {数理・データサイエンス・AIを踏まえた授業}
- \$ 全ての学科で情報Ⅰ・情報Ⅱを履修
- \$ 学科を超えた総合選択科目
- {外部機関と連携した授業}
- \$ 先端技術を有した大学・企業から講師を招聘
- \$ 先端技術を有した連携機関先での実習
- {確かな技術に立脚した資格取得}
- \$ 各種資格取得をサポート

新校生徒像

- {生徒による自治}
- \$ 校則のない、生徒心得による学校生活
- \$ 生徒会主催の自主的な学校行事
- {大学や企業が欲しがらる生徒}
- \$ 高い学力と創造性を兼ね備えた生徒
- \$ 先端加工機の操作が自在にできる生徒
- {先端技術に慣れた生徒}
- \$ AI・VRを扱う先進設備に囲まれた環境
- \$ マシニングセンター・レーザー加工機・金属3Dプリンタ等、先端工作機器の実習

本校の立ち位置

- > 高い基礎学力を有した生徒
- > 先端技術を活用したものづくりの知識を有した生徒



社会から求められる人材育成